

地域の取り組み事例紹介 その7

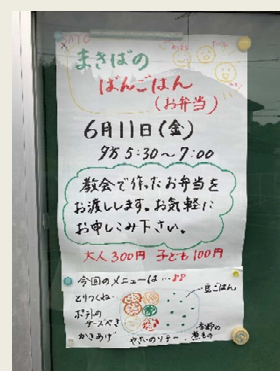
子ども食堂から広がる出会いと学び (西条南)



～ SATO☆まきばのばんごはん～

西条南(田口)にある緑の牧場キリスト教会では、子ども食堂「SATO☆まきばのばんごはん」が開催されています。コロナ禍では集まって食事をすることが難しいため、現在は毎月第2金曜日に手作りのお弁当を配付されています。(大人は300円、学生とこどもは100円)お弁当を配ることで、短時間でもみんなが顔を合わせる機会となり、地域の方からとても好評だそうです。

お弁当配付の様子



開催を重ねるうちに...

食堂の運営メンバーの中から「ゆくゆくは、みんなが集まれる場所にしていきたいから、発達障害のことを知っておきたい」という声が出ました。そこで西条南地域を担当する社協CSWは、近隣で障害者支援施設を運営する社会福祉法人六方学園に相談をします。六方学園ではこれを「地域と施設がつながる機会」と捉えてくださり、その協力のもとで11月に住民、福祉の専門職を交えた発達障害に関する勉強会が開催されました。今回できたつながりは、これからの子ども食堂にとって心強いものとなりました。



11月に開催された勉強会の様子

※感染症防止対策を十分に行ったうえで開催しています。

講師をしてくださった専門職のみなさん
(写真左から)
基幹障害者相談支援センター(はあとふる)
下原発達支援コーディネーター
NPO法人ソレイユ 平田理事長
社会福祉法人六方学園 中島相談支援専門員